

文章検3級 出題問題のご紹介 (一部抜粋)

*出題に際しての漢字使用は、漢検の級と合わせています。

第1問 語彙・文法

第1問 次の問い(問1・問2)に答えなさい。
 (問1略)
 問2 次の1、2、3には誤りがあります。それはどのような誤りでどのような訂正すればよいでしょうか。最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つずつ選びなさい。
 1 雨が降ってきたため、野外のコンサート会場で盛り上がった人たちは、全然気にせず踊っていた。
 2 ア「降ってきたため」という接続の仕方が誤り。逆接を表す形式にするとうい「野外」に限定を表す格助詞が付いているのが誤り。場所を表す格助詞に変えるとうい。
 3 ウ 副詞の呼応が正しくないのが誤り。文末を「全然」に対応する形式にするとうい。

【設問のポイント】
 「文法的に誤っている箇所と誤りの種類を選択する力」などを測ります。

第2問 資料分析

第2問 次のX社のヨーグルトの店頭販売の結果について書かれた文章です。これを読んで、後の問い(問1〜問3)に答えなさい。

しかし、今年の八月以降は、販売個数は四〇〇個以下に減少している。この前後、ヨーグルト全般について、そればかり食べるのは体にいいとは言えないという話が健康番組で特集されていた。これが関係していると考えられる。ただし、販売個数が減ったとは言え、前年と比べると一〇〇個近く多く販売されている。X社ヨーグルトの販売個数については、テレビ番組からの影響を大きく受けている。だが、今年も同じように販売個数を増やしたまま、人気を定着させることができるかどうかは、もう少し様子を見る必要がある。

問1 文中の空欄Aに入る内容として最も適切なものを、ア〜エのうちから一つ選びなさい。
 ア 売れ筋の違い
 イ 年間の販売個数の違い
 ウ 十月中の販売個数
 エ 販売数の割合

問2 傍線部の理由を筆者はどのように考えていますか。最も適切なものを、ア〜エのうちから一つ選びなさい。
 ア 一〇日のテレビ番組による人気効果が切れて、消費者がヨーグルトへの興味を失った。
 イ ヨーグルト以外の商品に関する健康情報がテレビ番組であり、消費者の関心が移った。
 ウ 一七日のテレビ番組の影響により、消費者のヨーグルトに対する購買意欲が落ちた。
 エ 販売に製造が追いつかないというテレビ報道を受けて、消費者が購入を見合わせている。

【設問のポイント】
 「図表と文章から情報を正しく読み取る力」を測ります。さまざまなグラフ・図・表を出題します。

第3問 文章構成・要旨理解

第3問 次の文章を読んで、後の問い(問1〜問3)に答えなさい。

大正生まれの私の祖父は、約束の時間に非常に厳しい人だった。だけれど待ち合わせをする時は、家族があきれるほど早く家を出た。忘れ物があったとしても、家に取りに帰れるほどの十分な時間的余裕をもっておかねば、というのがその理由だ。私から見ればこっけいなほどだったが、他人を待つことをきらい、同じくらい他人を待たせることに神経質だった祖父の性分がそうさせたのだと思う。なにより、いったん家を出てしまえば、連絡の取りようがなかったという時代的な事情もある。【段落A】

だが、最近では祖父のような人はごく少数派だと言っようだろう。それどころか、友人同士で待ち合わせをする時に、時間や場所をきっちり決めないこともあると聞く。たとえば、「10時ごろに〇〇駅のあたりで」というような内容にしておくのだぞうだ。そして、当日は、近くまで来たらスマホや携帯電話で連絡を取り合い、場所を決めて集まる。だから当然、10時前に到着する人もいれば、10時を過ぎる人もいる。【段落B】

では、集合時間がきつちりと決まっている場合はどうだろう。このような時も、時間に遅れそうになれば、「電車に乗り遅れたから」とか「急用ができたから」と、メールなどでひとこと連絡を入れておけばよい。事前に相手に伝えておけるから、時間に遅れることに対する罪悪感が少なく済むというメリットもある。【段落C】

こうした連絡を柔軟で臨機応変な方法と言えは聞かえない。だが、集合の時間通りに到着した人間にとっては、待たされることに変わりない。心待ちにしていたコンサートの待ち合わせで、「電車に乗り遅れたからちょっと遅れる」と連絡がくれば、盛り上がりつつある気持に水を差されたような気になる。つまり、そこには、迷惑をかける側とかけられる側とが存在するとも言えるだろう。【段落D】

現代を生きる私たちは、祖父の生きた時代とは違い、「いつでも、簡単に」連絡が取れる手段を手に入れた。しかし、その利便さを受け入れることは、時間にルーズな人間を増やすことにつながっているのではないだろうか。【段落E】

問1 段落A・B・Cはどのような関係ですか。最も適切なものを、ア〜エのうちから一つ選びなさい。
 ア 段落Aで示した事例に対して、段落B・Cで対照的な事例を示している。
 イ 段落Aで紹介した事実に対して、段落Bで筆者の考えを述べ、段落Cで根拠を示している。
 ウ 段落A・Bで説明した文章全体の話題に対して、段落Cで読者への問いかけをしている。
 エ 段落A・Bで説明した文章全体の話題に対して、段落Cで筆者の意見を述べている。

問2 段落Eの要点として最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つ選びなさい。
 ア 最近の待ち合わせのようになると、時間にルーズな人間が増えてしまう。
 イ 私たちは便利な連絡手段を受け入れることで、時間にルーズな人間を増やしているのではない。
 ウ 祖父とは違う時代を生きる私たちは、いつでも連絡が取り合える手段を手に入れた。

【設問のポイント】
 「文章の中で、段落の役割を理解する力」「段落や文章の要旨を理解する力」を測ります。

第4問 通信文

第4問 次の手紙は、大田さんが、親類の西野さんに出したお礼と近況報告の手紙です。これを読んで、後の問い(問1・問2)に答えなさい。

拝啓
 日ごと秋を感じるこのころです。先日は、たくさんのサツマイモをお送りくださり、ありがとうございます。西野さんからのサツマイモが届くと、我が家に本格的な秋がやってきたように思えます。
 今年は、いただいたサツマイモでスイートポテトを作ってみました。昨年まで、私はお菓子どころか毎日の食事作りも母まかせで台所に立つことがありませんでしたが、今年は、家庭科部に入ったのをきっかけに料理をするようになったので、部活の経験をいかして、一人でスイートポテト作りにチャレンジしてみました。
 少しだけですが、別便でお送りいたします。口当たりがなめらかなるように工夫しました。お口に合えば幸いです。皆さまによりしくお伝えしてください。時節柄、どうぞご自愛ください。
 草々

問1 文中にある誤字を指摘し、正しい字に訂正しなさい。
 2 敬語の誤りを指摘し、適切な敬語の形に訂正しなさい。
 3 不適切な結語を適切なものに訂正しなさい。

問2 傍線部をわかりやすくするために、内容のまとまりごとについて、つかの短い文に分けて書き直しなさい。意味は変わらないようにしてください。

【設問のポイント】
 案内・依頼・御礼など、社会生活の中で必要な通信文を出題します。「表記や表現、手紙の形式について推敲する力」「長すぎる文を整理する力」を測ります。

第5問 意見文

第5問 将来就きたい仕事について、「できるだけ早く決めておいた方がよい」という意見と、「急いで決める必要はない」という意見があります。どちらかの立場に立つて、意見文を書きなさい。次の条件を守ること。

条件1 意見文は、次の順番で三つの段落に分けて書くこと。
 第1段落 出来事・体験・知識を述べる。
 「将来就きたい仕事を決める時期」について、あなたの意見を支える出来事・体験・知識を述べる。
 第2段落 意見を述べる。
 将来の仕事は、「できるだけ早く決めておいた方がよい」か「急いで決める必要はない」のどちらか、意見を明確に述べる。
 第3段落 意見の理由を説明する。
 条件2 1行25字のマス目に縦書きで、必ず16行以上、20行以内で書くこと。句読点も1字として数える。句読点が行頭に来たときは、前行末欄内または欄外にうつすこと。

注意 行数不足または行数超過の場合は採点の対象なりません。

【設問のポイント】
 不特定多数の読み手に対して説得力のある文章を作成します。「意見文の基本的な構成(事実→意見→意見の正しさの論証)」を理解し、与えられたテーマと条件のもと、論理的な文章を作成する力を測ります。
 *教材では、意見文の「事実」(材料)を集めるための「ブレーン・ストーミング」も取り扱っています。